



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力
日本共産党 京都市議員

2018年 12月9日(日)

議員活動報告 NO. 302号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

Tel, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町 17-405

Tel, FAX 864-2009

西村 よしみ

消費税増税に反対し 「暮らし守れ」の声大きく



写真は、三条通り・帷子ノ辻(かたびらのつじ)交差点での「定例朝宣伝」の様子です。直ぐ近くに大通り商店街、松竹撮影所と東映撮影所があり、映画産業に深くかかわる地域です。「安倍政権は消費税増税を計画しています。増税で商店街も地域産業も打撃です」と訴えました。すぐそばのバス停で、ジッと聞いていただきました。

消費税の特徴は逆進性。所得の低い方ほど重い税負担です。年金暮らし、非正規雇用、実質賃金低下などで国民にとっては、「くらし破壊税」です。「お客が増えない」と訴える商店に打撃となります。

いつもは淡々と訴えるのですが、今朝は話しかけて来る人や、頭を下げて「おはようございます」と声をかけて来た方がいました。今朝は「冷える朝」ではないのに、シーズン初めての冬用ショートコートで防寒。これから京都はどんどん底冷えする季節を迎えます。

「市民の足を守る会」総会

12月1日、市民の足を守る会の定期総会が上京区の社会福祉会館・会議室で開かれ、参加しました。



各地で公共交通の充実など求めて運動を進めている団体・個人が集まり、会場はいっぱいになりました。この日、基調報告に立った土井靖範立命大名誉教授は報告で、「公共交通を充実して交通不便地域の解消」を話しました。

また、西京区、山科区、伏見区、南区など各地でバスの充実や自主運行などしている皆さんから、地域の取り組みの報告がありました。いつも、住民の要望など勉強させられる総会で

京北で「議会報告・演説会」



12月1日は、右京区・京北の森林組合を会場に「議会報告会」を開いていただきました。ゲストは、倉林あき子参議院議員。国会の状況や野党共闘の動き、消費税増税反対の取り組みなど報告しました。西村市議は、京北病院建て替え、災害対策強化、各地域の学校を生かして地域づくりを進めるなど話しました。会場の前側で、参加された皆さんの顔色を見ながら演説を聞いたのですが、倉林議員が話すと、皆さんニコニコ顔になって集中していました。さて、最後に訴えた私の議会報告、しつかり受け止めて頂いたと思います。

大学建設に続き周辺で建物高さ緩和



写真は、建設中の学園大学建物。高さが30mとなり環境悪化が懸念されています。

京都市は高さ規制に関する「特例許可制度」の条件を見直す案を提示しています。

見直し案では、建物内にスローパーや保育所など「地域のまちづくり」に貢献する「施設を誘致するなど」と明確化し、地下鉄大秦天神川駅(右京区)など生活の拠点となる主要駅周辺3カ所を候補地に挙げています。

これまで高さ緩和場所は、大学や病院などしか活用実績がありませんが、今後は山ノ内、安井大秦周辺で民間建物で高い建物建設につながる懸念があります。

災害多発!命と生業を守る自治体のあり方を考える

災害に強いまちづくりシンポジウム

12.23 SUN PM.1:30~

京都アスニ/4Fホール

今本博雄(京都市長特別顧問) 倉林明子(参議院議員)

荻井亮(京都市議員) / 京都市議員団

【主催】日本共産党京都市議員団(054-6771) / 日本共産党京都市議員団(414-5546) / 日本共産党京都市議員団(222-3728)

12月23日(日)に、「災害に強いまちづくりシンポジウム」を開催します。(日本共産党京都府委員会・府会議団・京都市議員団 共催) 近年、災害続きです。ひとり一人の大切ないのちと生活、営業を守るため、自治体本来のあり方を考えようという取り組みです。